

平成 29 年度 東京藝術大学大学院美術研究科(修士課程・第 2 期)

専攻別筆答試験 (ガラス造形講座)

平成 29 年 2 月 14 日 (火) 10:00~12:00

注意

- ※ 昼食は、12:00~13:00 の間に、試験場でとること。
- ※ 携帯電話は使用禁止、試験終了まで試験官が保管する。(時計代わりに使えない)

受験番号

●次にあげるガラス作品の制作技法、歴史的背景等をふまえながら感じたことを書きなさい。

(a)

[図版]

ルソー作

1922年

※写真画像は著作権に抵触する可能性があるため掲載していません

(b)

[図版]

「奈良博物館 舍利壺」

制作者:不明

※写真画像は著作権に抵触する可能性があるため掲載していません

(a)

(b)

●自分の好きなガラス作家と作品を挙げその代表的な作品のスケッチとそのレビュー(評論文)を書きなさい

作家名:

作品名:

作品スケッチ

レビュー(評論文)

●ガラスの調合材料に関する問題です。簡潔に答え、又は空白を埋めなさい。

1 ガラスの主な成分は何か

2 酸化鉛を入れるとどうなるか

3 次の化学式・化学記号を書け ニッケル() アルミニウム() 鉄() 水素()

4 酸化コバルトは何色に発色するか

5 暖色系統の着色剤を2種類書け /

●次にあげる言葉を簡単に説明しなさい

1 クローズポット溶解炉

2 熱膨張係数

3 軟化点

4 フェージング

●キルンワークに分類されるガラスの技法を3種類あげ、簡単に説明しなさい。

1 -

2 -

3 -

●ガラス歴史に関する次の言葉を簡単に説明しなさい

1 正倉院御物白瑠璃碗 -

2 品川硝子製造所 -

3 薩摩切子 -

●ガラスはなぜ透明か、簡単に述べよ

